

RI第 2820 地区

# 水海道ロータリークラブ週報



2002～2003 年度

RI 会長 ピチャイ・ラタクル



(遠藤水海道市長)

NO. 1921

例会 2002年11月20日(水)

次回 11月27日(水)

## 本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA 報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

会員卓話

(福田克比古会員 他)

次週予告

会員卓話

(小島 富雄会員)

2002～2003 年度 会長 田中 正躬

幹事 松村 仁寿

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 2790 常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30～13:30

0297-22-1251

### 本例会でのおもな事項

\* 11月誕生祝

\* 外部卓話

\* 会長挨拶

(遠藤水海道市長)

### ビジター紹介

水海道市長 遠藤 利 殿  
米山奨学生 劉 玲 殿

### 誕生祝 お誕生日おめでとうございます。

配偶者 隅屋会員

### 諸報告

#### 親睦委員会 (染谷秀雄委員長)

忘年会のお知らせ 12月19日(木) 午後6時受付開始 午後6時30分開会

親睦ゴルフ大会 12月19日(木)

詳細につきましては、後日お知らせ致します。

#### 新世代委員会 (染谷正昭委員長)

11月22日~24日に開催されますライラ・セミナーのお手伝いをお願いします。

#### 国際奉仕委員会 (五木田利明委員長)

1月12日より25日までの2週間ツウンバより交換学生を6名引き受けます。つきましては、ホストしていただけるご家庭を募りたいと思いますので宜しくお願い致します。

#### 40周年記念事業 記念誌委員会 (白井 豊委員長)

記念誌を発刊するに当たり恒例通り会員紹介のページを設けます。皆様方の最近のお写真(少なくともご夫婦出来ることなら家族)をお願いします。

### 幹事報告 (松村仁寿幹事)

週報受理 竜ヶ崎RC、牛久RC、結城RC、石岡RC、石岡87RC

例会変更通知受理 竜ヶ崎RC 11月30日(土) 午前9時30分より 松泉閣

石岡RC 11月13日(水) 午後12時30分より 石岡プラザホテル

11月30日(土) 午後6時30分より 筑波山 江戸屋

石岡87RC 12月5日(木)を12月8日に変更 午後6時よりマキシムドパリ東京

つくばシティRC 11月20日(水) 午前9時より 吉沼野球場

ローターアクト地区大会の案内、THE ROTARIAN 11月号届いております。

### 会長挨拶 (田中正躬会長)

遠藤市長、劉 玲さんようこそお見えになりました。会員一同心よりご歓迎申し上げます。

ロータリー財団月間に際し、RI 会長ビチャイ・ラタクル氏は、次のような文をロータリーの友誌に寄せられております。

世界の偉大な功績の多くは、一人の人間のアイデアから生まれます。1917年、アーチ・クランプ会長は「世界で善いことをする」という明確な目的をもつ基金を提唱しました。

米国ミズーリ州・カンザスシティー・ロータリークラブは、1918年に当地で開催をされた国際大会の余剰金、わずか米貨26ドル50セントを寄付し、基金への最初の貢献をしました。これらの初めの種が世界最大の人道的奉仕と平和の非営利組織、ロータリー財団へと成長したのです。

私達が新たに着手し、大いに期待しているのは、平和および紛争解決の分野における国際問題研

究のためのロータリーセンターです。9月に70人のロータリー世界平和奨学生は、国際関係、平和研究、そして紛争解決の分野で2年間の修士課程を始めています。これらの奨学生が平和のプロセスを進めうる有能なリーダーになることこそ、私達の希望です。

今日までの最大の業績は、おそらくポリオ・プラスでしょう。これは、今後も最優先の課題です。昨年、ロータリー財団は2005年までにポリオを撲滅しようと前進している闘いの支援のために、米貨3億6000万ドルを投入しました。これは、ほかのロータリーのプログラムが受けた額をはるかに超えるものです。世界のポリオの症例は1988年以来、99%はなくなりましたが、最後の1%が私達にとって最大の挑戦なのです。

あらゆる奉仕活動は、それがいかに小さくとも、発芽し成長する一粒の種、慈愛の種だということを心にとどめてください。今月、ロータリー財団を通じて慈愛の種を播くことを皆さんに推奨します。

以上のような要旨です。後でゆっくり熟読してください。

BSE(牛海綿状脳症、狂牛病)や変異型クロイツフェルト・ヤコブ病等に似たシカ類の病気、慢性消耗病(CWD)が米国内で広がっており、米厚生省などは4日、CWDが人間に感染しないかどうかについての緊急研究を始めることを決めました。CWDはBSEなどと同様、プリオンというタンパク質の異常によって起こる感染性の海綿状脳症のひとつです。シカ類の脳に異常が発生し、行動異常などを起こして死んでしまうのです。同省によると、国立アレルギー感染症研究所を中心に、サルなどの実験動物を使い、CWDが人間をはじめとする霊長類への感染の危険性などを調べます。

## 卓 話 (遠藤水海道市長)



日頃ロータリークラブの皆様方には市行政関係につきましては多大なるご協力を頂いておりますことに対しまして心より御礼申し上げます。現在、市行政問題で一番重要な課題は市町村合併問題であります。11月6日より12月4日まで、市内14箇所において、市民の皆様方より市町村合併について、御意見や御要望等について懇談会を開催いたしているところであります。

ご承知の方もあるかと思いますが、平成7年に合併特例法の一部改正がありまして、平成17年3月31日までに合併した市町村には手厚い国・県からの支援策が盛り込まれました。当市においても役所の中に係長級10人によって「市町村合併研究会」を設置して調査、研究を進めております。また、本年7月13日に生涯学習センターにおいて市民を対象に「合併講演会」を開催してきたところ、129名の方から回答があり、そのうち約9割の方が合併は必要であろうという回答でした。

最近の市町村合併の変遷ですが、昭和の大合併は昭和28年に「町村合併促進法」さらに、昭和31年に「新市町村建設促進法」を施行して人口8,000人を目安に合併を進めてきたわけです。この合併は、国や都道府県に促進本部を設置して強力に上から推進されたということで強制合併と言われております。その結果、昭和28年に9,868あった町村が昭和36年には、3,472市町村に約3分の1に減少した訳です。

合併の必要性につきましては、主に5点に集約されるのかなと考えております。

- (1) 生活圏の広域化ですが、車社会の中で道路網の整備や通信手段の高度化によって、日常生活圏が自分の住んでいる市や町を越えて、広がってきていることだと思います。
- (2) 少子・高齢化への対策ですが、国や地方の財政負担が大きくなってきており、それらをどう克服して健全な財政基盤を作っていくかが求められてきたということだと思います。

- (3) 生活の高度化・価値観の変化についてですが、行政に対する要望も様々なものとなってきております。そういった、いろいろな住民の方からの要望をきちんと果たすためには、より専門的な能力を備えた職員を配置することが必要になってくるということです。
- (4) 地方分権の進展により、国・県の関与や規制が緩和され、住民に身近なサービスは、地域の責任で自ら決定できる環境になってきます。このメリットを生かすためには、議会や住民にわかりやすく政策等を提示し、理解を求め、効率的な市政運営を行っていくことが必要になってきます。そのためには、総合的な行政や財政能力さらには、執行体勢を確立することが不可欠であると思います。
- (5) 最後に、厳しさを増す地方財政についてですが、社会経済情勢の悪化により、長期化する景気の低迷の中で、市の財政状況も厳しくなっていることだと思っております。

次に、合併をした場合国や県からどのような支援策が受けられるかについてご説明したいと思います。

国からの支援策は、「合併特例債」「合併市町村補助金」「普通交付税の算定の特例」があります。その他の支援策として、合併直後の臨時的経費に対する財政措置があります。

続きまして、県からの支援策はどのようなものがあるかということですが、「合併特例交付金」制度及び「新市町村づくり支援事業」があります。合併は市町村自らが住民の意向を踏まえ、自主的に進めていくことが大原則であるということは、いうまでもありませんが、平成12年12月に茨城県が合併の論議や機運を高めていく参考、目安として示したパターンがあります。これによりますと、将来的には常総広域市町村圏の6市町村での合併パターンが示されておりますが、既に、取手市、藤代町においては合併に向けた協議に入っているということで、その2市町を除いた4市町村の合併パターンが示されております。例えば、広域4市町村で合併した場合は人口が132,909人、世帯数40,583世帯、職員数1,200人、歳出決算額435億8千3百万円となります。

合併による効果の概要ですが、これも広域4市町村で見えますと、10年間で158人の職員を削減できるものと思われ、これに伴う人件費は11億6百万円となります。議員につきましては、40人の削減で約3億5千7百万円が削減効果として表われます。ただ、議員につきましては、合併の特例がありますので、すぐに削減できるものではありません。

以上、分かりにくかった部分もあったかと思いますが、今後とも皆様方の御意見、御協力をお願い申し上げまして、誠に簡単ではございますが、合併問題についての説明を終わらせて頂きます。

### 出席報告 (古谷栄一委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜 暇	メーク
54名	36名	18名	3名	2名

出席率 74.50%

### ニコニコボックス (武藤康之委員長)

誕生祝の御礼 ご夫人 (隅屋会員)  
長男が結婚しました。 島田会員  
遅くなりましたが、週報お褒めをいただきました。  
会報委員会・事務局

例会欠席いたしました。 白井会員  
本日、早退いたします。 石塚会員  
いつもぎりぎりですみません。  
五木田会員

入金計 ¥23,000 累計 ¥875,000

会報委員会 委員長 山崎善市 副委員長 竹村菊雄 委員 砂長 治